



★ 1) 第 51 回学術研修会のお知らせ (大阪府細胞検査士会主催)

☆ 2) 第 66 回日本臨床細胞学会総会春期大会 in 東京 のお知らせ (日本臨床細胞学会主催)

★ 3) 細胞診定期講習会のお知らせ (大臨技主催)

☆ 4) 病理技術ジュニア講習会のお知らせ (大臨技主催)

---

1) 第 51 回学術研修会のお知らせ (大阪府細胞検査士会主催)

【日時】 令和 7 年 7 月 26 日 (土) 13:00~16:40

【会場】 大阪国際がんセンター 大講堂

【開催方法】 現地及び WEB によるハイブリッド開催

【参加費】 大阪府細胞検査士会 会員 無料

大阪府細胞検査士会 非会員 1,000 円

プログラムにつきましてはお手数ですが先に配信しておりますメール、または当会 HP をご参照ください。

<https://www.osaka-cytology.com/cont8/main.html>

2) 第 66 回日本臨床細胞学会総会春期大会 in 東京 のお知らせ (日本臨床細胞学会主催)

【会期】 2025 年 6 月 27 日 (金) ~ 6 月 29 日 (日)

【会場】 京王プラザホテル

【開催方法】 現地開催及び事後オンデマンド配信

プログラム、参加方法など詳細は[こちら](#)よりご参照下さい。

### 3) 細胞診定期講習会のお知らせ (大臨技主催)

好評開催中の細胞診定期講習会、5月は「呼吸器細胞診」、6月には「消化器細胞診」、「泌尿器細胞診」について基礎から実践的知識まで幅広く、第一線でご活躍の現役細胞検査士の先生にご講演いただきます。試験やルーチンでも多くのウエイトを占める両領域について、今年細胞検査士を目指す方はもちろんのこと、細胞診業務に携わっておられる方の卒後教育にも役立つ内容となっています。ZoomによるWEB講演会ですので自宅や職場から視聴可能です。皆様、どうぞ奮ってご参加ください。

#### 【内容】① 呼吸器細胞診

講師：市立豊中病院 臨床検査部 梶尾 健太先生

#### ② 消化器細胞診

講師：大阪大学医学部附属病院 病理部 西野 勝先生

#### ③ 泌尿器細胞診

講師：りんくう総合医療センター 検査・栄養部門 病理検査 宮内 雅哉先生

#### 【日時】① 呼吸器細胞診

2025年5月23日(金) 18:45~20:15 (受付18:30~)

#### ② 消化器細胞診

2025年6月6日(金) 18:45~20:15 (受付18:30~)

#### ③ 泌尿器細胞診

2025年6月20日(金) 18:45~20:15 (受付18:30~)

#### 【開催方法】Web開催 (Zoomを用いたライブ配信)

【評価点】①②③ それぞれ 専門教科 20点

【参加費】①②③ それぞれ 会員 500円 非会員 1000円

【定員】 ①②③ それぞれ 90名 (先着順) 定員になり次第終了します。

【申込期間】① 2025/4/18(金) 0:00~2025/5/23(金) 18:30

② 2025/5/9(金) 0:00~2025/6/6(金) 18:30

③ 2025/5/20(火) 0:00~2025/6/20(金) 18:30

【申込方法】① 大臨技 病理細胞検査部門 細胞診定期講習会 「呼吸器細胞診」(WEB講習会)

2025/5/23(金) 18:45 ~ 2025/5/23(金) 20:15 Zoom開催

<https://teket.jp/10205/47353>

② 大臨技 病理細胞検査部門 細胞診定期講習会 第4回「消化器細胞診」(WEB講習会)

2025/6/6(金) 18:45 ~ 2025/6/6(金) 20:15 Zoom 開催

<https://teket.jp/10205/48810>

③ 大臨技 病理細胞検査部門 細胞診定期講習会 第5回「泌尿器細胞診」(WEB 講習会)

2025/6/20(金) 18:45 ~ 2025/6/20(金) 20:15 Zoom 開催

<https://teket.jp/10205/48811>

#### 4) 病理技術ジュニア講習会のお知らせ(大臨技主催)

7/6(日)に病理技術ジュニア講習会を現地開催します!二級臨床検査士(病理)試験の対策として、試験に近い形式で包埋・薄切・実技・判別のポイントを学べます。今年度より新たに増設予定の初心者コース(鏡検実習)は初心者の講義に加えて、二級試験でも必要とされる鏡検実習(臓器名、染色法、標本の可否など)を行うコースとなっています。病理検査業務に必要な知識・実技のポイントをお伝えします。臨床検査士二級(病理)の受験予定の方、病理検査業務に携わって日が浅い方、奮ってご参加ください。なお、例年申し込み多数となっています。お申込はお早めに!!

**【内容】**① 二級コース・・・臨床検査士二級試験(病理)に準じた包埋、薄切、染色、判別の実習

② 初心者コース(標本作製実習)・・・病理検査初心者に役立つ基礎知識講義及び実習～包埋・薄切・染色～

③ 初心者コース(鏡顕実習)・・・病理検査初心者に役立つ基礎知識講義及び実習～鏡検実習(不良標本・特殊染色)～

講師：大臨技 学術部病理細胞検査部門 部門員

**【日時】**2025年7月6日(日) 10:00 ~ 17:00 (受付 9:30~)

※③ 初心者コース(鏡検実習)は15時頃の実習終了を予定しています。

**【開催方法】**現地開催：森ノ宮医療大学 実習室

**【評価点】**専門教科 20点

**【参加費】**①、② 会員 3,000円 非会員 5,000円

③ 会員 1,500円 非会員 3,000円

**【定員】**① 16名程度 予定

② 8名程度 予定

③ 30名程度 予定

**【申込期間】**申込期間(全コース共通。申込フォーム内でコース選択してください)：2025/5/20(火) 0:00 ~ 6/29(日) 23:59

事前申し込み：(会員・非会員共通※1) 5/20(火)～6/3(火)

会員優先販売：6/4(水)～6/19(木)

一般販売：6/20(金)～6/29(日)

※事前申し込みは下記のフォームよりお申込みください。

6/4までにコース変更等の人数調整が行う可能性があります。先着順となっておりますので非会員の方も早めの申し込みをお願いいたします。(※1 ただし、応募多数の場合は大臨技会員優先となります。)一般販売期間はteketホームページより直接購入可能となります。

【申込方法】大臨技 病理細胞検査部門 病理技術ジュニア講習会(現地開催)

2025/7/6(日)10:00～2025/7/6(日)17:00

事前申し込みフォーム <https://forms.gle/i6hU7z5ZnJTDAowY7>

Teket 一般購入フォーム <https://teket.jp/10205/49673>

---

★ ~~~~~

☆ ◆ 2 <会員コラム>

★ 「ラグビー観戦がくれる、最高の気分転換」

☆ ~~~~~

★ 大阪公立大学医学部附属病院病理部  
江口 貴美子

---

「ラスト30秒、このまま決まってしまうのかぁ～!!」

テレビから流れてきた実況に思わず顔を上げた。たまたまチャンネルを変えた画面には、ラグビーの試合が映っていた。パスを受けた選手が相手のタックルをかわし、50メートルを独走。ゴールラインを超えた瞬間、実況の声が歓喜に変わる——奇跡の逆転優勝でした。わずか数十秒のプレーに心を奪われ、それが私がラグビーを観るようになったきっかけでした。

私の高校にもラグビー部があり、顧問の先生がルールを教えてくれたおかげで、試合を観るのに苦労はしませんでした。ボールの動き、選手の役割、そしてタックルの攻防と、知れば知るほど奥が深く、試合を見るのがどんどん楽しくなりました。今、私の推しのチームの

ホームは名古屋にあり、シーズン中は3回ほど観戦に行っています。試合会場で感じる熱気、選手たちのぶつかり合う音、観客の一体感はテレビでは味わえない臨場感に毎回胸が高鳴り、勝っても負けても選手たちが全力を尽くす姿を見ていると、どこか清々しい気持ちになります。そして、あらためて思う「自分も頑張ろう」と。

忙しい日々の中では、どうしても気持ちの余裕がなくなりがちで、上手く息抜きができず、疲れが溜まってしまうこともあります。そんなとき、私にとっての最高の気分転換がラグビー観戦で、目の前で繰り広げられる真剣勝負は、いつも新しいエネルギーをくれます。もちろん、人によって気分転換の方法は違います。スポーツ観戦、音楽、映画、読書、旅行など、何であれ大切なのは自分なりの「リフレッシュできる時間」を持つことです。選手たちのひたむきなプレーに元気をもらい、また次の日から頑張るために私はこれからもラグビー観戦を続けるつもりです。あなたにぴったりの息抜きを見つけてください。

---

◇◇ 編集後記 ◇◇

---

川端 拓司

くしゃみが出そうで、出て欲しいけどやっぱり出ない——あの惜しい気持ち、誰しも経験があると思います。しかし私には手を使わず、くしゃみのある程度能動的に誘発する手段があります。それは直接強い光を見るとくしゃみが出るという生理現象の一種で、日本人の約25%がこの「光くしゃみ反射」を持っているそうです。もっとも私の場合は室内の蛍光灯でもスイッチになるというさらに珍しいタイプのように、特に暗順応した眼であれば高確率でくしゃみを誘発できます。かなりニッチな機能ですが、出そうで出ないときのストレスを考えれば、全くの無駄という訳ではないのかもしれませんが。とはいえ、せっかくならもっと便利な能力が欲しかった気もしますが…。

---

2025年5月20日

※メールジャーナル登録アドレスの変更や問い合わせ等につきましては、下記メールアドレスへご連絡ください。

[osakactshomubu@gmail.com](mailto:osakactshomubu@gmail.com)

※メールジャーナル関係以外の問い合わせにつきましては、大阪府細胞検査士会事務局あて下記メールアドレスへご連絡ください。

[osaka-kensashi@osakacity-hp.or.jp](mailto:osaka-kensashi@osakacity-hp.or.jp)